

行政書士門脇事務所

〒 654-0027
 兵庫県神戸市須磨区千歳町 4-3-16 109
 TEL / FAX 078-779-6191
 URL <http://www.syu-kadowaki-office.com>

Company data

行政書士

門脇 秀逸

高校卒業後、電気工事士の資格を活かして電気工事会社へ就職。3年の現場経験を経て、父が営む会社に移って造船業に携わり、15年間で2000件超の現場に携わる。父親の会社の倒産に伴い土業の世界に興味を持ち、行政書士の資格を取得。現在は現場系行政書士として活躍している。

Personal data



神戸エリアの建設業活性を担う 体力自慢の“現場系行政書士”

畑山 行政書士事務所を開かれて間もないとのこと、それ以前はどのようなお仕事をしていらしたのですか。

門脇 父が船舶の塗装業を営んでおり、私も電気工事会社勤務を経て15年ほど一緒に働いていました。ところが元請け企業の倒産により経営が厳しくなり、会社を畳まざるを得なくなったんですね。

畑山 大変な思いをされましたね。しかしなぜ行政書士に転身しようとしたのですか？

門脇 父の会社を整理するときに土業の方々に大変お世話になり、自分もこうした専門家になりたいと考えたからです。父のように事業に失敗する経営者を少しでも減らしたい、専門的な立場からサポートすることで経営者の力になりたいと考えたことも理由の1つです。

畑山 行政書士の仕事と一口に言っても幅広いと思いますが、具体的にはどんな

事業をメインにされていますか？

門脇 長く建設業に携わっていた経験を生かし、建設業の許可申請を主に手がけています。いわゆる「知事許可」「大臣許可」といったものですね。以前は個人で建設業を営む方には必ずしも必要な許可ではなかったのですが、最近では大きな仕事を請けるときには必ずと言っていいほど建設業の許可申請を求められます。また銀行から融資を受ける場合にも、建設業許可があったほうが信頼度が高いので、ニーズが高まっているのです。

畑山 公共工事を入札するにも建設業許可が必要になるのですよね。それも含め、建設業に強みを持っておられると。

門脇 はい。建設業は日本の産業の土台となるだけに、建設業の方々の頑張りが日本経済の良化に繋がっていくと私は考えます。だからこそ建設業者に頑張って

頂けるような環境を整え、経営上のサポートをしていくことが私の役割だと思っています。

畑山 建設業での経験が豊富な門脇所長ならば、有用なアドバイスが可能でしょう。

門脇 長く職人として働いていた立場から、顧客である経営者の方々にアドバイスを申し上げることもあります。私は現場をよく知る自称「体力自慢の現場系行政書士」でもありますので（笑）、従業員の方々の意識を高めるための方法を考えることも可能だと思っています。

畑山 時には税務や労務などの悩みを相談されることもあるのでは？

門脇 はい。自分での処理が難しい問題については、懇意の土業仲間に依頼しますのでご安心ください。どんなお悩みであれ、最良のご提案をさせていただきます。

畑山 まさに“建設業の味方”というわけですね。依頼者からすると心強い。今後、より一層のご活躍が期待されます。

門脇 これからも「丁寧・迅速・謙虚に」を信条に、お客様のために動いていきたいですね。実際に大阪・尼崎・西宮・姫路への無料出張・相談をしております。また土日や祝日、夜間といった営業時間外でも対応いたしますので、お気軽にご連絡を頂けると嬉しく思います。

Guest Comment

畑山 隆則（元ボクシング世界王者）

行政書士の資格はもちろん、電気工事士やフォークリフト、高所作業車などの技能も持ちの門脇所長。現場の実情をよく知るからこそ、建設業経営者も相談相手として頼りにするのでしょう。今後も持ち前のバイタリティと行動力で、多くの建設会社をサポートしてください！

